

KITAKYUSHU MISSION START!

一般事務員 社会福祉

小倉南区役所 保護課

麻生 詩織 (令和2年度入職)

入職後の経歴

令和2年度 入職 小倉南区役所 保護課



Q 北九州市役所を志望したきっかけを教えてください。

A 正規職員として入職する前に、会計年度任用職員として実際に現場で仕事を体験しました。その中で、もっと様々な福祉業務に深く携わりたいと強く思ったことが志望したきっかけです。北九州市は政令指定都市なので福祉分野においても多くの権限を持っており、大きな仕事に携われることも魅力の一つ。また、福祉業務も多岐に渡るため、幅広い分野に触れたいと思った私には最適だと思い、志望しました。

Q 現在担当している業務の内容を教えてください。

A 保護課でケースワーカーをしています。主な業務内容は、担当世帯の家庭訪問や訪問記録、生活保護費の算定、窓口・電話対応等です。世帯それぞれに合わせた対応が求められるため、子どもがいる世帯であれば学校等と連携をとり、高齢者世帯であれば介護施設への入所を検討することもあります。そのため、他部署や他機関とときめ細かく連携をとることが多いのが、ケースワーカー業務の特徴です。

Q 業務を遂行するために、どんなことを学んだり意識したりしていますか。

A 受給者から寄せられる相談内容は生活に関わるありとあらゆるものであるため、幅広い知識が求められます。そのため、介護保険や国民健康保険、障害福祉サービス等の生活保護以外の制度についても積極的に調べ、知識として身に付けてきました。また、介護施設の職員やケアマネジャー等、様々な職業の人と関わるため、それぞれがどんな役割を持っているのか、理解することも大切だと思っています。

Q 北九州市職員として働いてよかったと感じる点を教えてください。

A 様々な福利厚生制度があり、プライベートと仕事の両立ができることです。プライベートを充実させることで、気持ちをリフレッシュし、仕事を頑張るための活力にも繋がっています。また、地域のお祭り等のイベント業務にも従事することがあり、普段の仕事とは全く異なる業務に携われることも、魅力の一つであると感じています。

Q 休日の過ごし方やリフレッシュ方法を教えてください。

A 休日は、仕事の事は考えず、思いっきり自分の好きなことをして過ごしています。最近は、映画やドラマ鑑賞、趣味でお菓子を作ることも多いです。好きなアーティストのライブに行くことも大切なリフレッシュ方法の一つです。

Q 北九州市役所で働くことに興味を持つ皆様へ向けて、メッセージをお願いします！

A 北九州市は政令指定都市なので、業務内容はとても幅広く、部署異動が3年に1度あるため多くのことを経験でき、人として成長する機会がたくさんあります。また、入職1年目は、ブラザー・シスター制度といって、業務で分からないことを教えてくれる先輩が付いてくれるなど、支援体制も整っています。一緒に北九州市で働き、北九州市の魅力をさらにアップさせましょう。

連携の中核となり、市民の生活を支えます。

MISSION

Q 北九州市役所であなたがクリアしたいミッション(夢)を教えてください。

A たくさんの分野を経験し、福祉職のエキスパートになることです。まだまだ知らないことも多いため、これから部署異動を経験し、広い視野を持って知識を増やし、福祉の面でも北九州市がさらに住みよいまちとなるよう尽力します。

